

慶應義塾大学楽友三田会関連団体「楽友三田会 歩こう会」
第37回楽友三田会 Walking の会
大山街道・早湊川ウォーク

“ 『懺悔、懺悔、六根清浄』 唱えて歩きますか ”

日時：12月9日(日)
< 集合時刻、場所 > 午前9時30分
JR 南武線 武蔵溝の口、改札口

今回のウォーキングは、江戸時代から、大山詣でに向う人々を通った道、大山街道の一部を歩き、往時の面影を偲びます。処々、大山とその背後にそびえ立つ真っ白な富士山を垣間見ることになるでしょう。後半は、鶴見川の支流、青葉区美しが丘あたりを源流とする早湊川を下り、綱島まで歩きます。

行程表

場所	距離	時間	途中参加駅
JR南武線武蔵溝の口駅	0.0	9:30	
宮前平	3.8	10:30	田園都市線宮前平駅
鷺沼駅入口	4.9	10:50	” 鷺沼駅
鷺沼2丁目	5.7	11:00	
中川(入口)	7.0	11:15	
早湊川	7.8	11:40	
都筑中央公園	9.8	12:30	
(昼食) ” 出発		13:10	
センター南	11.2	13:40	横浜市営ブルー・グリーンライン センター南駅
中原街道	12.7	14:10	
吉田橋	16.5	15:30	
綱島駅	17.9	16:00	

費用：JR南武線「武蔵溝の口」駅までの往路電車賃
東急東横線「綱島」駅からの復路電車賃
打ち上げ：中華料理北京亭 5,000円

昼食：各自弁当を持参 都筑中央公園で食事の予定

本コースの特徴



「大山詣で」について、

この絵は広重『名所江戸百景』
の第60景 浅草川大川端宮戸川。

この絵の主題は大山参りの講団である。大山は丹沢山塊の東端に聳える三角形の端正な山で、別名を雨降り山といい、もともと農民の信仰の対象であったが、江戸時代中期頃から富士講と同様に大山講を結んで、6月27日から7月17日にかけて、山頂の石尊社へ参詣に出かける習慣が生じた。講に参加したのは、職人、鳶職、魚河岸の商人達が多かつた。彼等は両国橋東詰の水垢離場で身を清めたあと、梵天と木太刀を押し立て、先達役が法螺を吹くと、一同口を揃えて「俄悔、俄悔、六根清浄」と繰り返し唱えながら進んだ。

この絵の中で一団は手前の両国橋を渡り、もう一団は舟で神田川の方へ向かっている。

(中央区江戸開府 400 年記念事業実行委員会編『大江戸百景散歩』)

大山へ向かう道はたくさんあり、今回私達が歩く大山街道のコースは、別名矢倉沢往還と呼ばれた大山道の一つ。現在の国道246号線沿いの道にあり、神田明神に参ってから赤坂、三軒茶屋、二子の渡し、長津田、伊勢原を行く、約18 里(70 km)の道のりで、途中長津田あたりで一泊する。そして、次の日宿坊で一泊し、早朝から山に登る。 帰りは、藤沢に出て、江ノ島・鎌倉を見物してから東海道を通るコースや、さらに小田原や箱根、富士山にまで足をのばすコースなどもあったそうだ。

私達は、今回この街道のほんのわずかな距離しか歩きませんが、その往時の「みち」の面影を見つけだすことができるかもしれません。

富士山がいたる所で見えます。

早淵川の上流から鶴見川までの流れの変化を楽しむことができます。

綱島では、佐藤節子さん推奨の中華料理屋・北京亭で、めちゃくちゃおいしいお料理を食べることができます。特に「カボチャの冷汁粉」は節子さんお勧めの一品。

靴:通常のウォーキングシューズ 防寒具 雨の対策 を怠りなく!!!

本会は無理をしないことを第一の旨としています。この点から、上記日程は当日の状況により、随時変更されることがあります。

楽友三田会歩こう会